

新たな静岡県緑化推進計画の策定（概要）

1 要 旨

平成 23 年 3 月に策定した「ふじのくにの魅力をも高める花と緑のまちづくり計画」を見直し、時代の変化や新しい技術に対応した緑化施策の方向性を示し、計画的に事業を推進するため、新たな緑化推進計画を本年度中に策定する。

2 概 要

(1) 計画の目的

社会総がかりの緑化活動を推進することで、暮らしのまち並みに花と緑を美しく保ち、住む人が誇りと愛着を抱き、訪れる人の感動を呼ぶ、本県ならではの魅力ある暮らし空間を創出する。

(2) 計画の特徴

基本方針	基本施策
花と緑を慈しむ文化の創造 (緑と触れ合う)	<ul style="list-style-type: none"> 学校グラウンドや民間・公共施設等に花や芝生を普及し、緑のある安らぎの場を拡大する。 スポーツターフの開発・普及により、県民が天然芝の上でスポーツを楽しむ機会を増大させる。
花と緑による地域景観の質向上 (花と緑のまちづくり)	<ul style="list-style-type: none"> 多くの人々が目にする駅前や観光地周辺など地域のシンボルとなるおもてなし空間において、花と緑による質の高い景観を創出する。
社会総がかりの緑化活動 (みんなで取り組む)	<ul style="list-style-type: none"> 緑化の知識を普及し新たな素材や技術を活用することで、省力で見栄えよく緑化を促す仕組みづくり、県民や事業者への参加を促進する。 子どもの頃から、花と緑を育て触れ合う機会をつくることで、緑化活動への参加意識を醸成する。

3 進め方

計画の推進も担う庁内関係各課で組織する静岡県緑化推進会議が検討母体となり、有識者会議からの提言に基づき、市町の意見・要望を反映しながら、計画内容を審議し、決定していく。

